

# 令和6年度 上尾市立大石南中学校学校経営方針

令和6年4月3日

## 1 経営方針

### 生徒一人一人を大切にし、能力や個性を伸ばす教育の推進

- (1) 生徒を学校を中心に据え、生徒が主体的に考え、行動することができる学校づくりを推進する。
- (2) 知・徳・体のバランスのとれた生徒の育成を目指し、生徒一人一人の人生の基礎を培う。
- (3) 学校・家庭・地域が一体（チーム石南）となって、生徒一人一人に「夢」と「向上心」「勇気」を育む教育を推進する。

## 2 学校教育目標

人生の基礎を培い 夢を語り 向上心と勇気を育てる  
－出会い、ふれあい、学びあい－

## 3 めざす生徒像 「知・徳・体のバランスの取れた生徒」

- 基礎的・基本的な学力を身に付ける生徒（知）  
※基礎的・基本的な学力（「学習指導要領」に定められた教育目標・内容）
- 基礎学力が定着している生徒（知）  
※基礎学力（将来、生きていくために必須の学力である「読み・書き・計算」の力）
- 自分を大切にし、周りの人を大切にする生徒（徳）
- 自分を律し、主体的に考え、行動する生徒（徳）
- 健康や安全に対する正しい知識や習慣を身に付ける生徒（体）
- 豊かなスポーツライフを実現する力を身に付ける生徒（体）

## 4 めざす学校像

- 生徒一人一人のよさやがんばりを認め、励まし、支える学校
- 生徒が主体的に考え、行動することができる学校
- 基礎学力を定着させ、基礎的・基本的な学力を身に付けさせる学校
- 教師にとって働きがいがあり、生徒とともに成長する学校
- 保護者や地域から信頼され、絆を深め、誇りに思える学校
- 花や緑に囲まれ、挨拶・返事・感謝の言葉が飛び交う学校

## 5 めざす教師像

- 生徒のよさやがんばりを引き出す意欲と指導力のある教師
- 生徒の主体性を引き出し、生徒一人一人に寄り添い、導く教師
- 生徒の学力向上のために授業を改善し続ける教師
- 危機管理意識をもち、誠意とスピード感を前面に出し対応する教師
- 組織（チーム石南）を大切に考え、和を尊重する人間性豊かな教師

## 6 今年度の具体的な取組〔めざす生徒像の具現化へ向けての視点や道筋〕

### (1) 基礎学力が定着している生徒を育てるために

○学習規律（授業規律）の定着を図る。

－「石南LIFE」（4 授業中）の浸透－

- ・時間ではじまり時間でおわることの徹底（教師が手本となって）
- ・チャイム前着席の継続
- ・はじめとおわりの挨拶や「はい」という返事の徹底
- ・私語を行わないことの徹底

○繰り返し学習をする場の充実と学習習慣の確立を図る。

- ・提出物の期限を守ることの徹底
- ・朝読書の実施と読書活動の充実
- ・各教科の学び方の提示（学びのススメの作成）
- ・家庭学習の内容の充実と継続させるための工夫
  - ※自主学習ノートの取組み
  - ※自主学習プリントの設置
  - ※学習の目的と勉強方法の提示
  - ※イベントテストの取組み

### (2) 基礎的・基本的な学力を身に付ける生徒を育てるために

○生徒一人一人の学力の伸びを把握する。

- ・埼玉県学力・学習状況調査のペーパーテストの経年変化の分析と活用
- ・実力テストの年間2回の実施と活用

○わかったという実感をもたせる授業展開を工夫する。

- ・生徒同士の学び合い活動の実施
- ・特別支援教育の視点を踏まえた個に応じた指導の実施
- ・少人数指導、T・Tの効果的な実施（国語・数学・社会）
- ・ICT機器（デジタル教科書、タブレット端末等）の活用
- ・教科ルームの積極的活用
- ・年間3回の授業訪問と協議（外部指導者の効果的な活用）
- ・教員間の積極的な授業訪問

### (3) 自分を大切にし、周りの人を大切にする生徒を育てるために

－「石南LIFE」全般の浸透－

生徒指導の合い言葉 「是々非々」「一点突破」

○生徒のよさやがんばりを認める。

- ・全校統一の取組み「五弁の花賞」「賞賛の木」の実施と活用
- ・生徒の活動等の様子を学校だよりやホームページで広報する。

○石南磨心清掃のさらなる推進

- ・生徒の主体的な取組みとしての無言膝つき清掃
- ・清掃長・生徒会を中心とした清掃集会

○「ダメなものはダメ」の徹底を図る。

- ・いじめや暴力は絶対に許さないという組織としての強い姿勢
  - ※「いじめ0宣言」→ 「しない」「させない」「見過ごさない」
- ・一貫性のある指導を行うため、指導の経緯等の共通理解
  - ※ミニケース会議等の継続的な実施

### (4) 自分を律し、主体的に考え、行動する生徒を育成するために

## 生徒指導の合い言葉 「他律から自律へ」

- 生徒会活動、ボランティア活動を活性化する。
  - ・「大石南地区スター宣言」に基づいた取組み
  - ・石南磨心清掃の深化、充実（生徒が主体的に取組む無言膝つき清掃）
  - ・生徒の手による行事づくり（体育祭・合唱祭・校外行事 等）
  - ・地域と連携したボランティアへの積極的な参加
- 「道徳」「特別活動」「総合的な学習の時間」等の充実を図る。
  - ・ローテーション道徳実施（担任以外の授業→視野の広がり、客観的評価）
  - ・SDGsの視点を取り入れた「総合的な学習の時間」の計画的実施
  - ・キャリア教育の充実（将来の目標や夢）
  - ・無言集会、チャイム前着席の徹底
  - ・石南Net Rule の取組み、各家庭のネット利用ルールの共有
  - ・専門機関との連携（一秒でも早くプロの手へ）

※「学校は社会の縮図、社会で許されないことは学校でも許されない」ということを生徒や保護者に伝えておき、可能な限り生徒に関わり指導しても、生徒の行いが学校の範疇を超えた場合、迷わず、警察や児相などプロの手に任せます。

### (5)健康や安全に対する正しい知識や習慣を身に付ける生徒を育てるために

- 体力と健康意識の向上を図る。
  - ・学校保健委員会の取組みの充実
  - ※むし歯予防の推進（フッ化物洗口の実施）
- 安全指導の充実を図る。
  - ・災害対応マニュアル等の徹底
  - ・地域と連携した防災教育の充実
  - ・防災ずきんの常備と教師用ヘルメット
  - ・自転車乗車時のヘルメット着用のさらなる推進

### (6)豊かなスポーツライフを実現する力を身に付ける生徒を育てるために

- 保健体育授業の充実を図る。
  - ・運動好きな生徒を育てる保健体育授業の充実

## 7 教師の指導指針（教師が手本となって教育活動にあたります。）

- 一人一人の生徒を認め、励まし、支え、その力を十分に伸ばします。
- 誰にでも気持ちよい接遇に努めます。
- 毎日の一時間一時間の授業を大切にします。
- 校務を一人称でとらえ、自覚と責任を持ってその遂行にあたります。
- 是々非々で生徒指導にあたります。

〔負担軽減プロジェクト〕

- 電話対応時間の設定（留守番電話の活用）
- ノー残業デー、計画年休の実施
- 出退勤システムの活用
- 行事のスリム化、各種取組の簡略化などで時間外在校時間の縮減

〔教職員事故の根絶に向けて〕

- 1 心の健康の保持・増進
- 2 教育の崇高な使命の自覚
- 3 ダメなものはダメの徹底